

平成19年度図上防災訓練の実施について

県及び市町村等の職員を対象に、防災関係機関の協力のもと、大規模地震発生直後の対応能力の向上を図るため、東南海・南海地震を想定した図上防災訓練を、次のとおり実施する。

1 実施日時及び場所

- (1) 日時 : 平成20年2月7日(木) 8:30~15:00
- (2) 場所 : 県・市町村・関係機関等所定の場所(県庁は情報会議室、集中配備室等)

2 参加団体(59団体、約1,600名)

岡山県、県内25市町村、14消防本部、岡山県警察本部、陸上自衛隊第13特科隊、自衛隊岡山地方協力本部、岡山地方気象台、岡山河川事務所、岡山国道事務所、水島海上保安部、玉野海上保安部、日本赤十字社岡山県支部、岡山県内各社会福祉協議会、ライフライン企業、その他関係防災機関等

3 訓練の概要

(1) 訓練想定

平成20年2月7日午前8時30分、マグニチュード8.6の東南海・南海地震が発生し、岡山県南部地域各所で最大震度「6弱」を記録した。多数の死傷者、家屋の倒壊、火災の発生、ライフラインの寸断、土砂崩れ等甚大な被害の発生が相次いでおり、午前10時過ぎには3m前後の津波襲来が予想される。

(2) 訓練内容

- ① 被害情報等の迅速な収集整理と活用・伝達
- ② 県及び市町村の災害対策本部の設置・運営
- ③ 発災直後の応急対応活動
- ④ 各機関相互の連携・応援要請等

(5) 訓練スケジュール

8:30~	地震発生、訓練開始、県非常体制移行
9:00~ 9:30	第1回県災害対策本部会議 (情報会議室)
13:30~14:30	第1回危機管理チーム会議 (情報会議室)
15:00	訓練終了

4 訓練の特色

- (1) 各参加市町村等からの被害報告等に基づく実践的・实际的な訓練
- (2) 県内の大多数の防災関係機関等が参加し、各種の現有防災システム・通信機器等を使用して行う大規模な連携訓練
- (3) 他県等からの応援が期待できない発震直後の応急対応訓練